

電子記録マネジメントフォーラム2013

—電子記録マネジメント基盤の確立を目指して—

今日、記録の組織的なマネジメントサイクル、長期間データ維持のための方法、証拠性を担保するための見読性・完全性・機密性・検索性の維持方式、制度面の対応方法等の運用面を利用者視点で追求し、記録のマネジメント基盤を確立することが求められています。

電子記録マネジメントコンソーシアム(略称ERMC)は、かかる状況を鑑み、電子的な記録にかかわる団体が集まり設立されました。各団体の成果・課題等の情報を共有し、共通課題について供給者側だけでなく、利用者の視点から検討を行うことのできる場を提供するとともに、各団体の成果・検討結果の普及、啓発活動に取り組む組織としての役割も担います。今回は、4年目に入ったコンソーシアム活動成果の一部をご紹介します。皆様のご理解をいただきたいと思います。

日時：平成25年3月18日(月) 13:30~17:00 (交流会)17:00~19:00
会場：中央大学 駿河台記念館(〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台3-11)
講演………610号室(6階) 交流会………レストラン「プリオール」(駿河台記念館1F)
主催：電子記録マネジメントコンソーシアム電子記録マネジメントフォーラム2013運営委員会
共催：一般財団法人日本情報経済社会推進協会(JIPDEC)、一般財団法人日本データ通信協会タイムビジネス協議会(TBF)、一般社団法人ビジネス機械・情報システム産業協会(JBMIA)、社団法人日本画像情報マネジメント協会(JIIMA)、ARMA International東京支部

プログラム

※受付は13:30から開始します。

- 【御挨拶】(14:00) ERMC幹事会委員長 西川 康男
- 【講演】(14:05~14:45) 「検索からマネジメントへ」 見えてきた検索の限界と新しい効率的業務遂行へ
ERMC会長 牧野総合法律事務所弁護士法人 弁護士 牧野 二郎
- 【講演】(14:45~15:15) 「ERMC活動の成果」
社団法人 日本画像情報マネジメント協会 副理事長 佐藤 伸一

休憩

15:15~15:25

- 【講演】(15:25~16:05) 文書管理の統合環境整備とCaseマネジメント
一般社団法人 ビジネス機械・情報システム産業協会 DMS部会長 伊藤 泰樹
- 【講演】(16:05~16:45) なぜ記録が残らないのか。日本企業が採るべき今後の方向性
一般財団法人 日本情報経済社会推進協会 主席研究員 木村 道弘
- 【Q&A】(16:45~17:00)

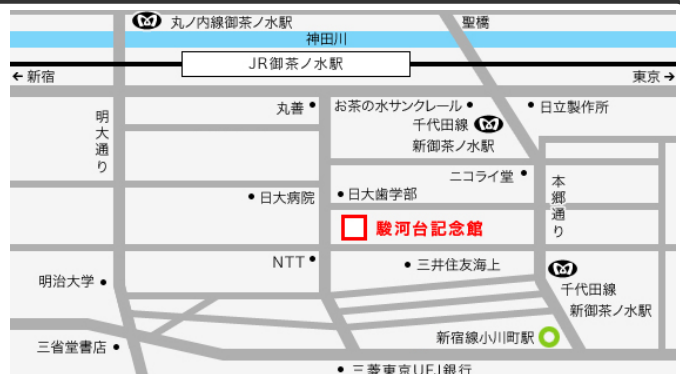
交流会：レストラン「プリオール」 中央大学駿河台記念館1階 03-3219-6085 17:10~19:00

申し込み方法：* 参加申込登録 <http://jiima.or.jp/event/seminar/?fid=70> よりご登録ください。

定員：130名(定員になり次第、締め切らせていただきます。) 締切日：3月12日(火)
参加費：講演…無料(ERMC会員・非会員とも) 交流会…3,000円/人
支払方法：当日セミナー受付にて現金でお支払い下さい。領収書を発行します。

<中央大学駿河台記念館：交通のご案内>

- JR中央線、総武線「御茶ノ水駅」下車、徒歩3分
- 営団地下鉄千代田線「新御茶ノ水駅」B1出口徒歩3分
- 営団地下鉄丸ノ内線「御茶ノ水駅」下車徒歩6分
- 都営新宿線「小川町駅」下車、B5出口徒歩5分



※セミナーで写した写真を、後日、広報誌や次回以降の案内に使用する場合があります。

お問合せ先：電子記録マネジメントフォーラム2013運営委員会

Tel：044-540-4514 Fax：044-540-4629